

## 山形大学理学部教員公募（数理科学分野）

1. 職位及び人員 准教授・講師または助教 1名
2. 所 属 山形大学 学術研究院（理学部主担当）
3. 専門分野 幾何学（トポロジー）
4. 採用予定年月日 令和8年10月1日以降のできるだけ早い時期
5. 職務内容
  - (1) 職位に応じた学部・大学院における研究活動および教育・運営（アウトリーチ活動を含む）
  - (2) 教育について、学部・大学院ならびに基盤共通教育（全学共通教育）の授業科目を担当していただきます。  
担当予定科目（理学部・基盤共通教育）：幾何学 C, 数学 I, 数学 II, 卒業研究, その他の専門教育科目
6. 任期  
5年。ただし、採用時又は採用後3年以降のテニュア審査を行い、テニュア審査基準を満たす場合は、テニュアを付与（任期の定めのない教員とする）します。理学部テニュア審査基準については4ページをご覧ください。  
※本学のテニュアトラック制度については、下記からご参照ください。  
<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/>  
※テニュアトラック教員には「テニュアトラック制度に関する規程」第8条による特別研究費が付与されます。（採用年度から次年度までは各年度50万円、3年目から5年目までは各年度20万円）
7. 待遇  
[給与]  
国立大学法人山形大学年俸制（Ⅱ）適用職員給与規程による年俸制。  
経歴等を考慮し、基本年俸を決定します。  
[保険]  
文部科学省共済組合（健康保険・厚生年金）、雇用保険、労災保険  
[勤務時間]  
8：30～17：00を基本とする裁量労働制（7時間45分勤務したものとみなす）  
[休日]  
毎週土・日曜日・国民の休日に関する法律に定める休日、年末年始  
[定年] 65歳  
[試用期間] 6ヶ月
8. 応募資格
  - (1) 応募時点で博士の学位（PhDを含む）を有すること。
  - (2) 日本語を母語としない場合は、大学運営に関する諸業務のマネジメントを担当できる日本語能力を有する方。

(3) 採用後、山形市またはその近郊に居住し、業務遂行が可能であること。

## 9. 審査方法

書類選考後、面接（研究発表と模擬講義を含みます）を行います。

模擬講義の設定は、理学部3年生を対象とした「位相幾何学」を予定しています。

なお、旅費の支給はありません。また、面接をオンラインで実施する場合があります。

## 10. 応募書類

以下の(1)～(7)の書類を1つのPDFファイルにまとめ、JREC-IN Portalの「Web応募」を使用して応募してください。ただし「Web応募」では、このPDFファイルに加え、(2)の候補者データシートのExcelファイルを併せてZIPファイルにまとめ、添付してください（「Web応募」で添付できるファイル数は1つです）。

※ JREC-IN Portal Web応募の利用方法については、下記URLをご覧ください。

<https://jrecin.jst.go.jp/>

(1) 履歴書（様式をダウンロードして記入）

<https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/recruit/>

(2) 候補者データシート（様式をダウンロードして記入）

<https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/recruit/>

(3) 研究業績目録（A4版・様式自由：ただし下記の項目に分類のこと）

(a) 原著論文（査読有り、掲載済および掲載が決定したもののみ記載すること）、

(b) 総説・解説、(c) 著書、(d) 特許（出願・登録、国内・国際の区分を明記すること）、

(e) 招待講演（国際会議、国内会議を明記すること）、

(f) 競争的研究資金・助成の獲得（代表・分担を区別し、研究費の総額を記載すること）、

(g) 受賞歴、

(h) その他（社会貢献・アウトリーチ活動等）

(4) 主要論文（5編以内のPDFファイル）

(5) 主要論文の概要（A4版：各論文について200字程度）

(6) これまでの研究概要および着任後の研究計画（A4版3頁以内）

(7) これまでの教育経験と教育についての抱負（A4版2頁以内）

(8) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先

11. 応募締め切り 令和8年4月24日（金）必着

応募締切日23:59（JST）までの登録を有効とします。通信トラブルなどにより当該時刻までの登録が完了しないことがありますので、応募の際は余裕を持ってご登録願います。

12. 問い合わせ先

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4番12号

山形大学理学部事務室総務担当

E-mail: [yu-risoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:yu-risoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

### 13. その他

- (1) 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。本学では、教員の年齢別構成の改善、若手教員活躍の場を全学的に拡大する等により、教育研究を活性化していく予定です。
- (2) 山形大学では全学をあげた男女共同参画の推進と、ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。本学には、小白川キャンパス保育所、医学部保育所・病児保育室など、各キャンパスに保育支援制度があり、子育て支援が充実しています。また、ダイバーシティ研究環境実現のために、研究継続支援員制度、学会参加時の保育支援制度をはじめ、女性研究者の活躍を支援する制度を整えています。下記 URL をご覧ください。  
山形大学ダイバーシティ推進室  
<https://www.diversity.yamagata-u.ac.jp/>
- (3) 研究業績の評価に関しては、出産・育児介護等で研究活動を休止した期間（ブランク期間）の影響を考慮します。ブランク期間がある場合は、研究業績一覧の最後に記載してください。
- (4) 応募情報は、今回の選考以外には使用しません。ご本人の同意なく第三者に個人情報を提供することはありません。取得した個人情報は管理責任者を定め、紛失や漏洩などが発生しないよう厳重な安全対策を実施します。選考終了後は、応募書類および電子データを一定期間保管したのち、適切に破棄・消去します。
- (5) 選考の過程で別途、推薦書等の書類の提出をお願いすることがあります。
- (6) 学生等に対する性暴力等を原因とする懲戒処分歴がある場合は、その具体的な事由を応募の際に必ず申告してください。なお、当該事実が後日判明した場合は、経歴詐称による採用取消、懲戒解雇等の対象となる場合があります。
- (7) 受動喫煙を防止するための措置として、キャンパス内を全面禁煙としています。

## 理学部テニユア審査基準（一部抜粋）

### テニユア取得のための基準

教育，研究，外部資金獲得実績，社会貢献の各項目について，着任前に教員候補者選考委員会において基準を作成し，運営会議へ諮る。以下を基準とし公募時に求めた役割・業務・分野に応じて決定する。

#### 1. テニユアトラック助教の基準

次に掲げる全ての要件を満たした上で，総合的に判断するものとする。

##### 【教育】

- (1) 2年目から学士課程授業を年0.5コマ担当（2年間で1コマでも可）
- (2) 学部・大学院学生に対する研究指導の補助

##### 【研究】

- (1) 査読付学術論文を1報（ファーストまたはコレスポンディングオーサー）
- (2) 学内での研究紹介（セミナー，広報等）1回

##### 【外部資金獲得実績】

- (1) 科研費等外部資金の獲得1件以上

##### 【社会貢献】

- (1) オープンキャンパスまたはオープンラボで研究紹介を担当
- (2) 学部・大学院入試と大学入試共通テストの業務補助
- (3) 公開講座（裾野拡大セミナー等）の担当

#### 2. テニユアトラック講師・准教授・教授の基準

次に掲げる全ての要件を満たした上で，総合的に判断するものとする。

- (1) 教育能力 授業改善アンケート等により高い評価を受けていること。
- (2) 研究能力 適任審査までに，原則として，講師は博士前期課程担当資格（主指導），准教授は博士後期課程担当資格（副指導），教授は博士後期課程担当資格（主指導）を得ていること。
- (3) 外部資金獲得実績 科学研究費補助金等により自立的に研究を遂行できる基盤的研究資金を獲得していること。
- (4) 社会貢献 社会貢献学会等における学術貢献活動及び地域・国際貢献活動等の社会貢献に積極的であること。